

亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科技術経営特殊研究
「企業におけるイノベーションマネジメントに関する調査」ご協力をお願い

拝啓

貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は、本学の教育・研究活動にご理解賜り、厚く御礼申し上げます。

私どもアジア・国際経営戦略研究科は、我が国で初めて「日中ビジネス」に焦点を当てたカリキュラムを構成し、日本と中国を中心にアジアならびにグローバルなフィールドで活躍する次代のビジネスリーダーの育成を目指し、2006年度に開設されました。本研究科の一つの大きな特色は、中国・アジアで現在事業展開している、あるいは今後展開を予定している企業の実態に基づく教育研究を推進していることにあり、産業界からも広くご支援賜っております。

さて、本日は、当研究科のこうした教育研究活動の一環として、我が国企業のイノベーションマネジメントについて実態調査をすべく、書面にてご協力をお願い申し上げます。現在グローバルな市場では、先進諸国や韓国、台湾はもちろん、新興国企業との激しい競争が展開されており、大きな成長の機会と同時に、厳しい競争に敗退すれば世界市場から駆逐されるという危機にも企業は直面しております。こうした危機を乗り越え、企業の維持・発展を実現するためには、個々の企業のイノベーション能力の向上と同時に、企業間ネットワークを活用したイノベーション力を磨いていくことが必要であると考えられます。こうした問題意識に基づき、当研究科在籍学生による共同研究プロジェクトでは、注目される我が国企業のイノベーションのマネジメント実態を明らかにすべく、本調査を実施するものであります。つきましては、本調査の趣旨について何卒ご理解賜り、ご回答くださいますよう、伏してお願い申し上げます。調査は、修士論文等の学術的論文作成を主たる目的とするものであり、調査結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個別の企業名等が公表されることはありません。ご回答は、下記【ご回答要領】をご参照の上、質問紙に直接ご記入ください。また、ご多忙中大変身勝手なお願いではあります。

2015年11月4日(水)までに同封の返信用封筒にて本質問紙をご投函

いただければ幸甚に存じます。なお、昨年度の調査結果を下URLにてご覧いただけます。

<http://saibs.org/saibs/survey/survey2014.pdf>

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

亜細亜大学 伊藤善夫

本調査の対象企業は、2015年10月時点で、我が国上場企業のうち、過去3年間に研究開発費を計上している、上場並びに未上場有価証券報告書提出会社1983社を対象にしております。

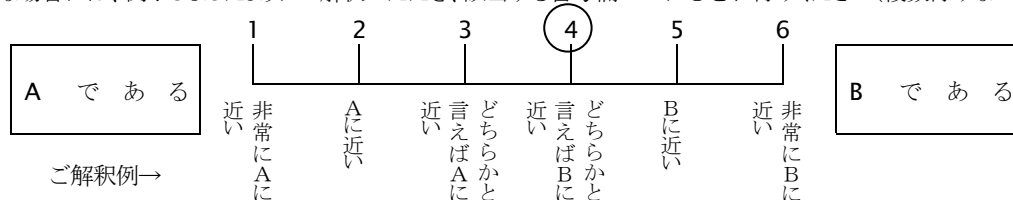
【本件お問合せ先】

亜細亜大学 伊藤善夫研究室 (e-mail: yito@asia-u.ac.jp, fax: 0422-36-1624)

※残念ながらご回答願えない場合には、誠にお手数ですが、本質問紙につきご処分くださいますようお願い申し上げます。

【ご回答要領】

- ご回答は本質問紙に直接ご記入ください。
- 設問が該当しない場合や、ご回答が困難な設問については、空欄のまま次の設問へお進みください。
- ご回答は、特に指定の無い限り、直近の決算時点を現在としてお答えください。
- 次のような場合には、例示しましたようにご解釈いただき、該当する番号欄一つに○をお付けください(複数付けないでください)。



ご記入者連絡先メールアドレス

@

※ 個人情報につきましては亜細亜学園個人情報保護に関する規程に基づき、本調査の目的以外には使用いたしません。

裏面からアンケートが始まります。

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

I 貴社のトップマネジメントについてお教え下さい。なお、ビジネスモデルは、収益を得る仕組みとしてお考え下さい。

I-1 貴社のトップマネジメントは企業経営や研究開発活動に関わる重要な価値を明示したステートメントである理念を社内外に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
経営理念・研究開発理念は全く表明していない						理念を詳細に表明している

I-2 貴社の経営理念（企業活動に関わる重要な価値観を明示したステートメント）は、10年前と現在とで、どの程度変化していますか。

10年前の経営理念と全く同じである	1	2	3	4	5	6
						10年前とは全く異なる経営理念が構築されている

I-3 貴社のトップマネジメントは今後5年から10年間のグローバルな社会や経済の変化に関する予測を、明確に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
変化の予測について全く表明していない						変化の予測について詳細に表明している

I-4 貴社のトップマネジメントは事業活動や研究開発活動によって何を実現しようとするのかを表した事業目的・研究開発目的を社内外に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
事業活動や研究開発活動の目的について全く表明していない						事業活動や研究開発活動の目的を詳細に表明している

I-5 貴社のトップマネジメントは将来（例えば10年先の）事業の構想を自ら構築し表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
将来の事業構想については全く表明していない						将来事業を個別に、明確に特定し、表明している

I-6 貴社のトップマネジメントは貴社の今後の事業展開に関わる科学技術の動向をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
関連する科学技術であっても動向は把握していない						関連科学技術については、詳細に動向を把握している

I-7 貴社のトップマネジメントは従来にないユニークな製品・サービスで新たな市場を切り拓く製品・サービスコンセプトを構築していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
新しい市場創造につながるような製品コンセプトは全く構築していない						市場を創造するような製品コンセプトを非常に積極的に構築している

I-8 貴社のトップマネジメントは競合他社の製品・サービスが意識していない顧客のニーズに対応した新たな製品・サービスコンセプトを構築していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
新たなニーズを捉えるコンセプトは全く構築していない						常に新たなニーズを捉えたコンセプトはトップが提示する

I-9 貴社のトップマネジメントは競合他社の製品・サービスには無い機能や性能を取り入れた新たな製品・サービスコンセプトを構築していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
新たな機能・性能を取り入れたコンセプトは全く構築していない						常に新たな機能・性能を取り入れたコンセプトはトップが提示する

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

1-10 貴社のトップマネジメントは新製品・新サービスの機能や性能を表現したイメージである製品コンセプトを新製品・新サービス開発に先立って開発組織に提示していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6	
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6	
コンセプトを開発に先立って提示することは全くない							開発に先立って常にコンセプトを明確に提示している

1-11 貴社のトップマネジメントは製品・サービスコンセプトを実際の製品・サービスとして実現するための個々の技術を、どの程度特定していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

トップマネジメント	1	2	3	4	5	6	
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6	
主要技術のみ特定している							実現に必要な技術は全て特定している

1-12 貴社のトップマネジメントは、中間管理者や末端従業員から得た顧客ニーズに関する情報に基づいて、貴社の製品・サービスの収益を改善するアイデアをどの程度頻繁に創造していますか。

	1	2	3	4	5	6	
中間管理者や末端従業員からの情報は全く参考にしていない							中間管理者や末端従業員からの情報を非常に積極的に参考している

1-13 貴社のトップマネジメントは、中間管理者や末端の従業員とどの程度コミュニケーションを行っていますか。

	1	2	3	4	5	6	
全くコミュニケーションを行っていない							毎日のように積極的にコミュニケーションを行っている

1-14 貴社のトップマネジメントは、生産現場や営業の現場をどの程度訪問しますか。

	1	2	3	4	5	6	
全く訪問しない							機会があればいつでも訪問する

1-15 貴社のトップマネジメントは、現状のビジネスモデルが十分収益をあげているとお考えですか。

	1	2	3	4	5	6	
現在のビジネスモデルは十分に満足できる収益をあげていると考えている							現状のビジネスモデルの収益は、全く不十分であると考えている

1-16 貴社のトップマネジメントは、現状のビジネスモデルを大きく変えようとする試みをお持ちですか。

	1	2	3	4	5	6	
現行のビジネスモデルを変えることは全く考えていない							ビジネスモデルの変革のためにあらゆる方策を検討している

1-17 貴社のトップマネジメントは、競合他社のビジネスモデルに対するベンチマークをどの程度重視していますか。

	1	2	3	4	5	6	
他社ベンチマークの実施は、全く考えていない							必要であればどのような企業でもベンチマークしようとしている

II 貴社の主力事業についてお教え下さい。なお、主力事業は貴社の最大売上の事業としてお考え下さい。

II-1 貴社の主力事業が属する業界の競争の程度は、この5年間でどの程度変化していますか。代替製品・サービスの脅威の大きさ、新規参入業者の数、競合企業の数、部品・商材納入業者からの値上げ要求、製品・サービスの販売業者からの値引き要求に分けてお教えてください。

代替製品・サービス脅威の大きさ	1	2	3	4	5	6	
新規参入業者の数	1	2	3	4	5	6	
競合企業の数	1	2	3	4	5	6	
納入業者からの値上げ要求	1	2	3	4	5	6	
販売業者からの値引き要求	1	2	3	4	5	6	
5年前と変わらないか、むしろ減少している							5年前に比べて非常に大きくなっている

II-2 貴社の主力事業が属する業界では、この5年間にまったく新しい技術を用いた新製品・サービスが市場にどの程度投入されていますか。

	1	2	3	4	5	6	
5年前の技術が全く変わらずにすべての製品・サービスで使用されている							5年前とは全く異なる新しい技術が、すべての製品・サービスに使われている

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

II-3 貴社の主力事業では、新たな機能の導入は、顧客の購買にどの程度の効果があるとお考えですか。

どんなに新しい機能を導入しても顧客は全く購入しない	1	2	3	4	5	6	少しでも新しい機能を導入すれば顧客はすぐに購入する
---------------------------	---	---	---	---	---	---	---------------------------

II-4 貴社の主力事業では、価格の低下は、顧客の購買にどの程度の効果があるとお考えですか。

どんなに価格を下げても顧客は全く購入しない	1	2	3	4	5	6	価格が少しでも下がれば顧客はすぐに購入する
-----------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------

II-5 貴社の主力事業では、品質の向上は、顧客の購買にどの程度の効果があるとお考えですか。

どんなに品質が向上しても顧客は全く購入しない	1	2	3	4	5	6	品質が少しでも上がれば、顧客は購入する
------------------------	---	---	---	---	---	---	---------------------

II-6 貴社の主力事業では、部品・商材の購入からマーケティング・サービス提供まで、首尾一貫した競争の方針（コスト競争力強化あるいは差別化能力強化）をお持ちですか。

競争の方針（コストか差別化か）は、全く定められていない	1	2	3	4	5	6	あらゆる活動において、一貫した競争の方針が貫かれている
-----------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

II-7 貴社の主力事業の製品・サービスを提供する流通経路は、貴社がターゲットとしている顧客を的確にとらえているとお考えですか。

ターゲットする顧客に自社の製品・サービスが届いていない	1	2	3	4	5	6	完全にターゲット顧客に届いている
-----------------------------	---	---	---	---	---	---	------------------

II-8 貴社の主力事業では、在庫切れやサービス提供者の不足といったことはどの程度頻繁に発生していますか。

日常から在庫切れ等に悩まされている	1	2	3	4	5	6	在庫切れが原因で販売の機会を逃すことは全くない
-------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------

II-9 貴社の主力事業では、不良品（仕様どおりの機能、性能、品質が実現されていない製品）やサービスの失敗（サービスが顧客に契約した満足を与えられない状態）の発生する頻度は、競合製品・サービスと比べてどの程度の水準だとお考えですか。

競合よりも、不良品やサービスの失敗が多いと感じている	1	2	3	4	5	6	競合に比べ、不良品やサービスの失敗は非常に少ないと思う
----------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

III 貴社の競争環境についてお答えください。なお、主力事業は、貴社の最大売上の事業としてお考え下さい。

III-1 貴社では、主力事業の競争に影響する重要な要因（例えば、コストを左右する重要な部品・商材、他社と差別化する重要な広告手段や販売チャネルなど）をどの程度特定していますか。

競争に影響する要因は全く特定していない	1	2	3	4	5	6	競争に影響する要因を全て洗い出している
---------------------	---	---	---	---	---	---	---------------------

III-2 貴社が主力事業の製品・サービスを生産・提供する部門では、生産量の増減・サービス要員の増減などの変動について、競合他社に比べてどの程度早く対応できますか。

対応は、常に競合他社に遅れをとっている	1	2	3	4	5	6	競合他社が追いつくことができないほど速やかに対応している
---------------------	---	---	---	---	---	---	------------------------------

III-3 貴社が主力事業の製品・サービスを生産・提供する効率は、競合他社に比べてどの程度の水準だとお考えですか。

競合他社の効率には及ばない	1	2	3	4	5	6	競合他社が追いつくことができないほど高い効率である
---------------	---	---	---	---	---	---	---------------------------

III-4 貴社は、主力事業の競争において、コストで競合他社を凌駕するか、差別的な特性で競合他社を凌駕するかなどの方針をどの程度確定していますか。

コスト競争や差別化競争を明確には確定しえない	1	2	3	4	5	6	コスト競争や差別化競争の方針を非常に明確に確定している
------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

III-5 貴社の主力事業の製品・サービスは、競合他社が価格競争を仕掛けてきた場合に、どの程度耐えられるとお考えですか。

価格競争に陥ることが最大の脅威であり、他社の価格競争には追従できない	1	2	3	4	5	6	価格競争を仕掛けられても全く影響がでないほど耐えられる
------------------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

III-6 貴社の主力事業が属する業界では、研究開発テーマがこの5年間でどの程度変化しているとお考えですか。業界全体のテーマの変化の傾向と貴社のテーマの変化の傾向に分けてお教えてください。

業界全体のテーマの変化傾向	1	2	3	4	5	6	5年前には無かった新規のテーマが半数を占めている
貴社のテーマの変化の傾向	1	2	3	4	5	6	
研究開発テーマには全く変化がない							

IV 貴社の従業員についてお答えください。

IV-1 貴社の従業員は、貴社のトップマネジメントが考えているビジネスモデル変革の意図をどの程度理解していますか。

従業員は、トップマネジメントの変革の意図について全く関心がない	1	2	3	4	5	6	変革の意図を全ての従業員が明確に理解している
---------------------------------	---	---	---	---	---	---	------------------------

IV-2 貴社では一般的に、部門内での会食が頻繁に行われていると感じますか。貴社本社、国内子会社、海外子会社に分けて、お教えてください。

本 国 内 子 会 社	1	2	3	4	5	6	毎日のように会食が行われている
海 外 子 会 社	1	2	3	4	5	6	
部門内で会食をする慣行は全くない							

IV-3 貴社で行われる戦略的な事柄を決定をする会議においては、一般的に、参加者が職位や職務にとらわれずに自由に発言することができる雰囲気がありますか。

職位や職務がに気兼ねして自由に発言する雰囲気にはない	1	2	3	4	5	6	職位や職務にとらわれずに誰でも自由に発言できる雰囲気がある
----------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------------

IV-4 貴社では、従業員が異文化を持つ人々との交流を容易にするスキルを身に付けるための研修会などを、どの程度の範囲で実施していますか。

異文化コミュニケーションのための研修会は全くない	1	2	3	4	5	6	すべての従業員が参加する異文化コミュニケーションスキルを養成する研修会を実施している
--------------------------	---	---	---	---	---	---	--

IV-5 貴社の本社の全従業員に占める、女性従業員、外国籍従業員の割合は、どの程度ですか。

女 性 従 業 員	1	2	3	4	5	6	10%以上
外 国 籍 従 業 員	1	2	3	4	5	6	
1 % 未 満							

2%程度 4%程度 6%程度 6%程度

IV-6 貴社では、従業員の就業時間中の服装について、どの程度の自由度を認めていますか。貴社本社部門と生産・サービス提供の現場に分けてお教えてください。

本 社	1	2	3	4	5	6	服装に関する規定は無い
現 場	1	2	3	4	5	6	
スーツやユニフォーム以外の服は認められていない							

IV-7 貴社の従業員と貴社が提携関係を持つ企業の従業員との間の対面的なコミュニケーションの機会はこの程度ありますか。就業時間内と就業時間外に分けてお教えてください。

就 業 時 間 内	1	2	3	4	5	6	必要であればいつでもコミュニケーションをとる機会がある
就 業 時 間 外	1	2	3	4	5	6	
コミュニケーションをとる機会全くない							

IV-8 貴社の従業員は、貴社が提携関係を持つ企業の文化（提携企業の従業員に共通して見られる価値観）について、どの程度理解していますか。

提携企業の文化については、全く理解していない	1	2	3	4	5	6	提携企業の文化について、非常によく理解している
------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------

V 貴社の外部資源の利用状況についてお答えください。

V-1 貴社の現在のビジネスモデルの高度化や新たなビジネスモデルの構築に寄与する他社の保有する特許や商標などの知的財産権を、貴社は積極的に購入していますか。

全く購入していない	1	2	3	4	5	6	必要なものはどのような相手からでも購入するようにしている
-----------	---	---	---	---	---	---	------------------------------

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

V-2 貴社では、新製品・サービスの開発に必要な人材を、積極的に社外から採用しますか。

社外からの採用は全くない	1	2	3	4	5	6	必要があれば、社外の人材を積極的に採用している
--------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------

V-3 貴社では、製品・サービスの開発や、そのための技術開発において、貴社のグループ外の企業と連携することは多いですか。

グループ外の企業とは全く提携していない	1	2	3	4	5	6	全ての技術開発においてグループ外の企業と提携している
---------------------	---	---	---	---	---	---	----------------------------

V-4 貴社と貴社が提携関係を持つ企業との間の会議や討議の場においては、一般的に、参加者が職位や職務にとらわれずに自由に発言することができる雰囲気がありますか。

職位や職務がに気兼ねして自由に発言する雰囲気にはない	1	2	3	4	5	6	職位や職務にとらわれずに誰でも自由に発言できる雰囲気がある
----------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------------

V-5 貴社は、貴社の事業に関連したグループ外のベンチャー企業等への出資をどの程度行っていますか。ベンチャー企業等への投資額の全研究開発費に対する比率でお教えてください。

ベンチャー企業とうへの投資は行っていない	1	2	3	4	5	6	1 0 % 以上	
	2%程度		4%程度		6%程度		8%程度	

VI 貴社内外の他部門との連携についてお教えてください。

VI-1 貴社は、貴社の事業活動を構成する貴社内外の各業務間の連携を、どの程度重視していますか。

決まったこと仕事以外は全く連携しない	1	2	3	4	5	6	部門間の連携を円滑にすることを非常に重要視している
--------------------	---	---	---	---	---	---	---------------------------

VI-2 貴社では、本社と海外子会社の間で、経営戦略を調整するための公式的な会議（戦略会議）をどの程度の頻度で開催していますか。海外子会社別の1年間に開催される戦略会議の回数の平均をお教えてください。

年 1 回 以 下	1	2	3	4	5	6	毎 月 1 回 以 上
-----------	---	---	---	---	---	---	-------------

VI-3 貴社の社内には、海外子会社ともコミュニケーションするために、英語などの社内共通言語が設定されていますか。

各部門間で使用言語が異なっている(国内は日本語、海外は現地語)	1	2	3	4	5	6	全社(国内外)において共通言語が使用されている
---------------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------

VI-4 貴社は、部品・商材納入業者在庫状況から、自社の生産・サービス提供状況、販売店頭の在庫状況に至る、サプライチェーン全体の情報管理の徹底をどの程度志向していますか。

サプライチェーンの情報は全く管理していない	1	2	3	4	5	6	全ての情報が自社で確認できるように管理している
-----------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------

VII 貴社の製品・サービスについてお教え下さい。なお、主力事業は貴社の最大売上の事業としてお考え下さい。

VII-1 貴社の主力事業の製品・サービスに、顧客はどの程度満足しているとお考えですか。

顧客は全く満足していない	1	2	3	4	5	6	顧客は非常に満足している
--------------	---	---	---	---	---	---	--------------

VII-2 貴社の主力事業の製品・サービスの価格は、競合製品・サービスに比べてどの程度の水準ですか。

競合に比べ、極めて安い価格帯にある	1	2	3	4	5	6	競合に比べ、非常に高い価格帯にある
-------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------

VII-3 貴社の主力事業の製品・サービスは、競合他社の製品・サービスに無い機能、性能、品質、コンセプトをどの程度有しているとお考えですか。

機 能	1	2	3	4	5	6	競合を遥かに上回る水準にある
性 能	1	2	3	4	5	6	
品 質	1	2	3	4	5	6	
コ ン セ プ ト	1	2	3	4	5	6	
競合と全く変わらないか、劣っている							

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

VII-4 貴社の新製品・サービスの開発では、想定される顧客から、直接意見を聞くことはどの程度ありますか。
新製品・サービスの機能、ネーミング、価格、購入の意向に分けてお教えてください。

機	能	1	2	3	4	5	6	
ネ	ー	1	2	3	4	5	6	
価	格	1	2	3	4	5	6	
購	入	1	2	3	4	5	6	
の 意 向								

想定される顧客であっても、意見を聞くことは全くない

顧客の意見を非常に積極的に聞いている

VII-5 貴社の主力事業における新製品・サービス開発の平均期間は、競合他社に比べてどの程度の水準だとお考えですか。

1 2 3 4 5 6

競合他社よりも長い

競合他社に比べ遥かに短い

VII-6 貴社の主力事業における新製品・サービス開発の平均コストは、競合他社に比べてどの程度の水準だとお考えですか。

1 2 3 4 5 6

競合他社よりも高い

競合他社に比べ遥かに低い

VII-7 貴社の主力事業における新製品・サービスの開発では、開発当初から機能や性能といった仕様記載項目をどの程度確定していますか。

1 2 3 4 5 6

開発当初には機能、性能等の仕様を全く確定してない

開発当初に全ての項目を確定している

VII-8 貴社の主力事業における新製品・サービスの開発では、開発当初からターゲットとなる顧客層をどの程度明確に特定していますか。

1 2 3 4 5 6

ターゲット顧客は、開発が完了してから特定する

ターゲット顧客を特定してから開発を開始する

VII-9 貴社の主力事業における新製品・サービスの開発では、販売時のチャネルを開発当初にどの程度確定していますか。

1 2 3 4 5 6

販売チャネルは、開発が完了してから探索する

販売チャネルを確保してから開発を開始する

VII-10 貴社の主力事業の新製品・サービス開発の過程では、顧客に提供する機能の追加や削除をどの程度許容しますか。

1 2 3 4 5 6

決定した機能の追加や削除は行わない

開発過程でいつでも、必要に応じて機能の追加や削除を行う

VII-11 貴社の主力事業の新製品・サービス開発の過程では、製品・サービスが顧客に与えるイメージの変化をどの程度許容しますか。

1 2 3 4 5 6

開発当初に想定したイメージが変わらないように努力する

開発当初のイメージとは異なっても開発を続行する

VII-12 貴社の主力事業の新製品・サービス開発の過程では、製品・サービスを構成する技術の変化をどの程度許容しますか。

1 2 3 4 5 6

開発当初に着手することを決めた技術以外は取り組まない

開発過程で有望な技術が見つかれば着手する

VII-13 貴社の主力事業における新製品・サービス開発では、開発された新製品・サービスが顧客にどのようなイメージ（例えば、最終顧客であれば高級感や値ごろ感など、企業顧客であれば信頼性や革新性など）で捉えられるかを、開発当初に想定していますか。

1 2 3 4 5 6

全く想定していない

開発当初にイメージについて具体的に検討する

VII-14 貴社では、他社の製品・サービスには無い、画期的な機能や性能、品質、コンセプトを有する新製品・サービス開発の提案が、すべての新製品・サービス開発の提案に対してどの程度の割合を占めていますか。

1 2 3 4 5 6

画期的な提案は全くない

全ての提案が画期的である

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

VII-15 貴社は、競合他社に比べて、他社の製品・サービスには無い、画期的な機能や性能、品質、コンセプトを有する新製品・サービスを市場に投入する頻度はどの程度高いとお考えですか。

他社に比べ、画期的な製品・サービスの市場投入は非常に少ない	1	2	3	4	5	6	すべての新製品・サービスは、市場において画期的である
	10%程度 15%程度 20%程度 25%程度						

VIII 貴社の業績についてお答えください。

VIII-1 貴社の主力事業が属する業界での市場シェアを、最大手企業、貴社についてお教えてください。貴社が最大手の場合には、同じ回答で構いません。

最大手企業	1	2	3	4	5	6	30%以上
貴社	1	2	3	4	5	6	
5%未満	10%程度 15%程度 20%程度 25%程度						

VIII-2 貴社の主力事業での新製品・サービスの平均的な売上高は、競合他社に比べてどの程度の水準だとお考えですか。

競合よりも低い	1	2	3	4	5	6	競合よりも遥かに高い
---------	---	---	---	---	---	---	------------

VIII-3 貴社の主力事業での新製品・サービスは、貴社の業界におけるシェアを、平均的にどの程度増大させるとお考えですか。

シェアには影響しない	1	2	3	4	5	6	シェアをかなり増加させる
------------	---	---	---	---	---	---	--------------

VIII-4 貴社の主力事業の新製品・サービスは、平均してどの程度、貴社の主力事業のブランド価値（ブランドの認知度や同一ブランドの継続購入の度合い）を高めたとお考えですか。

ブランド価値に変化は全くない	1	2	3	4	5	6	ブランド価値が非常に高くなった
----------------	---	---	---	---	---	---	-----------------

VIII-5 貴社の主力事業の顧客は、貴社の製品・サービスを継続して購入する傾向が強いとお考えですか。

全く継続的には購入しない	1	2	3	4	5	6	非常に強い
--------------	---	---	---	---	---	---	-------

VIII-6 貴社の主力事業の顧客のうち、新規顧客の割合はどの程度ですか。昨年度についてお教えてください。

新規顧客は全くいない	1	2	3	4	5	6	50%以上
------------	---	---	---	---	---	---	-------

VIII-7 貴社の主力事業の顧客は、貴社の主力事業の製品・サービスが提供する便益を十分に活用しているとお考えですか。

製品・サービスの特性を活かした使い方をしていない	1	2	3	4	5	6	非常に良く活用している
--------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------

VIII-8 貴社の主力事業における製品・サービスの単位当たりの営業利益率は、競合製品・サービスの営業利益率に比べてどの程度の水準だとお考えですか。

競合よりも低い	1	2	3	4	5	6	競合よりも遥かに高い
---------	---	---	---	---	---	---	------------

VIII-9 貴社が過去5年間に発売した、新製品・サービスの売上高は、全売上高に対してどの程度の割合を占めていますか。すべての新製品・サービスの割合と他社には無い、画期的な新製品・サービスの割合に分けてお答えください。

全新製品・サービス	1	2	3	4	5	6	30%以上
画期的な新製品・サービス	1	2	3	4	5	6	
5%未満	10%程度 15%程度 20%程度 25%程度						

度数分布表

[データセット1] C:\Users\yito\OneDrive\学務 (学会・講義)\Lecture\2015\アンケート\2015\2015data.sav

統計量

	I_1_1	I_1_2	I_2_1	I_3_1	I_3_2	I_4_1	I_4_2
度数 有効	107	110	110	106	110	106	109
欠損値	3	0	0	4	0	4	1
平均値	4.91	4.72	3.17	4.42	4.35	4.55	4.46
標準偏差	1.154	1.235	1.713	1.186	1.224	1.164	1.183

統計量

	I_5_1	I_5_2	I_6_1	I_6_2	I_7_1	I_7_2	I_8_1
度数 有効	106	110	103	106	106	109	106
欠損値	4	0	7	4	4	1	4
平均値	4.27	4.25	4.15	4.77	4.07	4.34	4.00
標準偏差	1.151	1.151	1.079	1.007	1.149	1.124	1.051

統計量

	I_8_2	I_9_1	I_9_2	I_10_1	I_10_2	I_11_1	I_11_2
度数 有効	109	107	109	106	108	105	108
欠損値	1	3	1	4	2	5	2
平均値	4.15	3.95	4.28	3.83	4.33	3.71	4.39
標準偏差	1.061	1.094	1.104	1.183	1.160	1.098	1.058

統計量

	I_12_1	I_13_1	I_14_1	I_15_1	I_16_1	I_17_1	II_1_1
度数 有効	110	110	110	110	110	109	109
欠損値	0	0	0	0	0	1	1
平均値	4.45	4.35	4.73	3.92	4.39	4.16	4.15
標準偏差	1.001	1.010	1.057	1.349	1.126	1.140	1.153

統計量

	II_1_2	II_1_3	II_1_4	II_1_5	II_2_1	II_3_1	II_4_1
度数 有効	110	108	105	105	108	108	107
欠損値	0	2	5	5	2	2	3
平均値	3.15	3.16	4.05	4.49	3.74	3.85	4.05
標準偏差	1.342	1.327	1.078	1.011	1.008	.852	.840

統計量

	II_5_1	II_6_1	II_7_1	II_8_1	II_9_1	III_1_1	III_2_1
度数 有効	108	108	105	103	107	109	106
欠損値	2	2	5	7	3	1	4
平均値	4.04	4.03	4.22	4.42	4.38	4.45	4.02
標準偏差	.796	1.045	1.038	1.151	.958	.887	.926

統計量

	III_3_1	III_4_1	III_5_1	III_6_1	III_6_2	IV_1_1	IV_2_1
度数 有効	108	108	108	102	109	109	108
欠損値	2	2	2	8	1	1	2
平均値	3.92	4.24	3.70	3.75	4.04	4.18	3.27
標準偏差	.958	1.013	1.016	1.078	1.105	.973	1.116

統計量

	IV_2_2	IV_2_3	IV_3_1	IV_4_1	IV_5_1	IV_5_2	IV_6_1
度数 有効	91	91	109	109	104	99	109
欠損値	19	19	1	1	6	11	1
平均値	3.26	3.19	3.90	3.17	4.81	1.82	2.75
標準偏差	1.009	1.105	1.254	1.206	1.558	1.198	1.553

統計量

	IV_6_2	IV_7_1	IV_7_2	IV_8_1	V_1_1	V_2_1	V_3_1
度数 有効	107	107	106	107	109	110	110
欠損値	3	3	4	3	1	0	0
平均値	1.89	4.31	3.68	3.68	2.68	3.86	3.82
標準偏差	1.403	1.262	1.425	.977	1.326	1.424	1.159

統計量

	V_4_1	V_5_1	VI_1_1	VI_2_1	VI_3_1	VI_4_1	VII_1_1
度数 有効	105	106	108	98	100	104	110
欠損値	5	4	2	12	10	6	0
平均値	4.14	1.67	4.61	4.08	2.13	3.83	4.50
標準偏差	1.042	1.169	1.075	1.397	1.419	1.144	.632

統計量

	VII_2_1	VII_3_1	VII_3_2	VII_3_3	VII_3_4	VII_4_1	VII_4_2
度数 有効	109	108	108	109	109	107	106
欠損値	1	2	2	1	1	3	4
平均値	4.05	4.20	4.31	4.42	4.14	4.80	2.63
標準偏差	.809	.915	.848	.916	.876	.840	1.206

統計量

	VII_4_3	VII_4_4	VII_5_1	VII_6_1	VII_7_1	VII_8_1	VII_9_1
度数 有効	107	106	107	107	107	108	105
欠損値	3	4	3	3	3	2	5
平均値	4.31	4.63	3.57	3.39	4.45	4.72	4.30
標準偏差	1.161	.979	.891	.969	1.021	.863	1.001

統計量

	VII_10_1	VII_11_1	VII_12_1	VII_13_1	VII_14_1	VII_15_1	VIII_1_1
度数 有効	106	106	108	107	107	109	107
欠損値	4	4	2	3	3	1	3
平均値	4.53	3.77	4.77	4.63	3.51	3.51	4.65
標準偏差	.988	1.072	.882	.917	.817	.919	1.512

統計量

	VIII_1_2	VIII_2_1	VIII_3_1	VIII_4_1	VIII_5_1	VIII_6_1	VIII_7_1
度数 有効	106	107	109	110	109	106	109
欠損値	4	3	1	0	1	4	1
平均値	3.84	3.99	3.93	4.14	4.56	2.83	4.47
標準偏差	1.816	1.193	.940	.903	.917	.941	.845

統計量

	VIII_8_1	VIII_9_1	VIII_9_2
度数 有効	106	101	97
欠損値	4	9	13
平均値	3.57	3.36	2.48
標準偏差	.916	1.677	1.575

度数テーブル

I_1_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 1	2	1.8	1.9	1.9
2	2	1.8	1.9	3.7
3	9	8.2	8.4	12.1
4	17	15.5	15.9	28.0
5	38	34.5	35.5	63.6
6	39	35.5	36.4	100.0
合計	107	97.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	2.7		
合計	110	100.0		

I_1_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 1	4	3.6	3.6	3.6
2	3	2.7	2.7	6.4
3	8	7.3	7.3	13.6
4	21	19.1	19.1	32.7
5	43	39.1	39.1	71.8
6	31	28.2	28.2	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_2_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	33	30.0	30.0	30.0
2	10	9.1	9.1	39.1
3	9	8.2	8.2	47.3
4	27	24.5	24.5	71.8
5	25	22.7	22.7	94.5
6	6	5.5	5.5	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_3_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	2	1.8	1.9	1.9
2	6	5.5	5.7	7.5
3	12	10.9	11.3	18.9
4	31	28.2	29.2	48.1
5	36	32.7	34.0	82.1
6	19	17.3	17.9	100.0
合計	106	96.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	3.6		
合計	110	100.0		

I_3_2

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	3	2.7	2.7	2.7
2	6	5.5	5.5	8.2
3	13	11.8	11.8	20.0
4	35	31.8	31.8	51.8
5	33	30.0	30.0	81.8
6	20	18.2	18.2	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	1	.9	.9	3.8
	3	15	13.6	14.2	17.9
	4	25	22.7	23.6	41.5
	5	40	36.4	37.7	79.2
	6	22	20.0	20.8	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
	合計	110	100.0		

I_4_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	5	4.5	4.6	7.3
	3	11	10.0	10.1	17.4
	4	28	25.5	25.7	43.1
	5	44	40.0	40.4	83.5
	6	18	16.4	16.5	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
	合計	110	100.0		

I_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	10	9.1	9.4	10.4
	3	10	9.1	9.4	19.8
	4	36	32.7	34.0	53.8
	5	36	32.7	34.0	87.7
	6	13	11.8	12.3	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
	合計	110	100.0		

I_5_2

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	3	2.7	2.7	2.7
2	6	5.5	5.5	8.2
3	14	12.7	12.7	20.9
4	37	33.6	33.6	54.5
5	38	34.5	34.5	89.1
6	12	10.9	10.9	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_6_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 2	8	7.3	7.8	7.8
3	19	17.3	18.4	26.2
4	36	32.7	35.0	61.2
5	30	27.3	29.1	90.3
6	10	9.1	9.7	100.0
合計	103	93.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	6.4		
合計	110	100.0		

I_6_2

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	1	.9	.9	.9
2	2	1.8	1.9	2.8
3	7	6.4	6.6	9.4
4	25	22.7	23.6	33.0
5	46	41.8	43.4	76.4
6	25	22.7	23.6	100.0
合計	106	96.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	3.6		
合計	110	100.0		

I_7_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	8	7.3	7.5	10.4
	3	16	14.5	15.1	25.5
	4	39	35.5	36.8	62.3
	5	32	29.1	30.2	92.5
	6	8	7.3	7.5	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

I_7_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	4	3.6	3.7	3.7
	2	3	2.7	2.8	6.4
	3	12	10.9	11.0	17.4
	4	34	30.9	31.2	48.6
	5	45	40.9	41.3	89.9
	6	11	10.0	10.1	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

I_8_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	8	7.3	7.5	8.5
	3	22	20.0	20.8	29.2
	4	40	36.4	37.7	67.0
	5	29	26.4	27.4	94.3
	6	6	5.5	5.7	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

I_8_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.8	1.8
	2	6	5.5	5.5	7.3
	3	18	16.4	16.5	23.9
	4	37	33.6	33.9	57.8
	5	40	36.4	36.7	94.5
	6	6	5.5	5.5	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

I_9_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	12	10.9	11.2	12.1
	3	18	16.4	16.8	29.0
	4	42	38.2	39.3	68.2
	5	28	25.5	26.2	94.4
	6	6	5.5	5.6	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

I_9_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.8	1.8
	2	6	5.5	5.5	7.3
	3	14	12.7	12.8	20.2
	4	36	32.7	33.0	53.2
	5	40	36.4	36.7	89.9
	6	11	10.0	10.1	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

I_10_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	16	14.5	15.1	17.0
	3	16	14.5	15.1	32.1
	4	44	40.0	41.5	73.6
	5	20	18.2	18.9	92.5
	6	8	7.3	7.5	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

I_10_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	7	6.4	6.5	9.3
	3	8	7.3	7.4	16.7
	4	36	32.7	33.3	50.0
	5	41	37.3	38.0	88.0
	6	13	11.8	12.0	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

I_11_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.9	2.9
	2	13	11.8	12.4	15.2
	3	22	20.0	21.0	36.2
	4	43	39.1	41.0	77.1
	5	21	19.1	20.0	97.1
	6	3	2.7	2.9	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

I_11_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	4	3.6	3.7	5.6
	3	10	9.1	9.3	14.8
	4	39	35.5	36.1	50.9
	5	40	36.4	37.0	88.0
	6	13	11.8	12.0	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

I_12_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.8	1.8
	3	17	15.5	15.5	17.3
	4	38	34.5	34.5	51.8
	5	35	31.8	31.8	83.6
	6	18	16.4	16.4	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

I_13_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	4	3.6	3.6	3.6
	3	17	15.5	15.5	19.1
	4	39	35.5	35.5	54.5
	5	36	32.7	32.7	87.3
	6	14	12.7	12.7	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

I_14_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	5	4.5	4.5	4.5
	3	8	7.3	7.3	11.8
	4	26	23.6	23.6	35.5
	5	44	40.0	40.0	75.5
	6	27	24.5	24.5	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

I_15_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	5	4.5	4.5	4.5
2	11	10.0	10.0	14.5
3	26	23.6	23.6	38.2
4	29	26.4	26.4	64.5
5	24	21.8	21.8	86.4
6	15	13.6	13.6	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_16_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	2	1.8	1.8	1.8
2	5	4.5	4.5	6.4
3	11	10.0	10.0	16.4
4	40	36.4	36.4	52.7
5	34	30.9	30.9	83.6
6	18	16.4	16.4	100.0
合計	110	100.0	100.0	

I_17_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	2	1.8	1.8	1.8
2	9	8.2	8.3	10.1
3	12	10.9	11.0	21.1
4	45	40.9	41.3	62.4
5	29	26.4	26.6	89.0
6	12	10.9	11.0	100.0
合計	109	99.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	.9		
合計	110	100.0		

II_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.8	1.8
	2	9	8.2	8.3	10.1
	3	16	14.5	14.7	24.8
	4	36	32.7	33.0	57.8
	5	36	32.7	33.0	90.8
	6	10	9.1	9.2	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

II_1_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	13	11.8	11.8	11.8
	2	25	22.7	22.7	34.5
	3	26	23.6	23.6	58.2
	4	29	26.4	26.4	84.5
	5	12	10.9	10.9	95.5
	6	5	4.5	4.5	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

II_1_3

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	13	11.8	12.0	12.0
	2	22	20.0	20.4	32.4
	3	29	26.4	26.9	59.3
	4	28	25.5	25.9	85.2
	5	11	10.0	10.2	95.4
	6	5	4.5	4.6	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

II_1_4

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.9	2.9
	2	5	4.5	4.8	7.6
	3	18	16.4	17.1	24.8
	4	44	40.0	41.9	66.7
	5	28	25.5	26.7	93.3
	6	7	6.4	6.7	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

II_1_5

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	2	1.8	1.9	2.9
	3	13	11.8	12.4	15.2
	4	33	30.0	31.4	46.7
	5	41	37.3	39.0	85.7
	6	15	13.6	14.3	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

II_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	10	9.1	9.3	11.1
	3	27	24.5	25.0	36.1
	4	47	42.7	43.5	79.6
	5	19	17.3	17.6	97.2
	6	3	2.7	2.8	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

II_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	8	7.3	7.4	7.4
	3	22	20.0	20.4	27.8
	4	58	52.7	53.7	81.5
	5	18	16.4	16.7	98.1
	6	2	1.8	1.9	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

II_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	3	2.7	2.8	2.8
	3	23	20.9	21.5	24.3
	4	50	45.5	46.7	71.0
	5	28	25.5	26.2	97.2
	6	3	2.7	2.8	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

II_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.9	1.9
	3	22	20.0	20.4	22.2
	4	58	52.7	53.7	75.9
	5	22	20.0	20.4	96.3
	6	4	3.6	3.7	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

II_6_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	6	5.5	5.6	7.4
	3	21	19.1	19.4	26.9
	4	43	39.1	39.8	66.7
	5	30	27.3	27.8	94.4
	6	6	5.5	5.6	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

II_7_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	6	5.5	5.7	6.7
	3	13	11.8	12.4	19.0
	4	44	40.0	41.9	61.0
	5	31	28.2	29.5	90.5
	6	10	9.1	9.5	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

II_8_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	6	5.5	5.8	6.8
	3	16	14.5	15.5	22.3
	4	21	19.1	20.4	42.7
	5	44	40.0	42.7	85.4
	6	15	13.6	14.6	100.0
	合計	103	93.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	7	6.4		
合計		110	100.0		

II_9_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	5	4.5	4.7	4.7
	3	11	10.0	10.3	15.0
	4	39	35.5	36.4	51.4
	5	42	38.2	39.3	90.7
	6	10	9.1	9.3	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

III_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.8	1.8
	3	14	12.7	12.8	14.7
	4	35	31.8	32.1	46.8
	5	49	44.5	45.0	91.7
	6	9	8.2	8.3	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

III_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	5	4.5	4.7	4.7
	3	24	21.8	22.6	27.4
	4	46	41.8	43.4	70.8
	5	26	23.6	24.5	95.3
	6	5	4.5	4.7	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

III_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	6	5.5	5.6	6.5
	3	27	24.5	25.0	31.5
	4	44	40.0	40.7	72.2
	5	27	24.5	25.0	97.2
	6	3	2.7	2.8	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

III_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	6	5.5	5.6	5.6
	3	17	15.5	15.7	21.3
	4	40	36.4	37.0	58.3
	5	35	31.8	32.4	90.7
	6	10	9.1	9.3	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

III_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	10	9.1	9.3	11.1
	3	32	29.1	29.6	40.7
	4	40	36.4	37.0	77.8
	5	22	20.0	20.4	98.1
	6	2	1.8	1.9	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

III_6_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	15	13.6	14.7	15.7
	3	21	19.1	20.6	36.3
	4	40	36.4	39.2	75.5
	5	22	20.0	21.6	97.1
	6	3	2.7	2.9	100.0
	合計	102	92.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	7.3		
合計		110	100.0		

III_6_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	10	9.1	9.2	10.1
	3	20	18.2	18.3	28.4
	4	39	35.5	35.8	64.2
	5	31	28.2	28.4	92.7
	6	8	7.3	7.3	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

IV_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	6	5.5	5.5	5.5
	3	17	15.5	15.6	21.1
	4	45	40.9	41.3	62.4
	5	33	30.0	30.3	92.7
	6	8	7.3	7.3	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

IV_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	28	25.5	25.9	28.7
	3	29	26.4	26.9	55.6
	4	37	33.6	34.3	89.8
	5	7	6.4	6.5	96.3
	6	4	3.6	3.7	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

IV_2_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	2.2	2.2
	2	21	19.1	23.1	25.3
	3	28	25.5	30.8	56.0
	4	32	29.1	35.2	91.2
	5	7	6.4	7.7	98.9
	6	1	.9	1.1	100.0
	合計	91	82.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	19	17.3		
合計		110	100.0		

IV_2_3

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	2.2	2.2
	2	26	23.6	28.6	30.8
	3	29	26.4	31.9	62.6
	4	24	21.8	26.4	89.0
	5	7	6.4	7.7	96.7
	6	3	2.7	3.3	100.0
	合計	91	82.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	19	17.3		
合計		110	100.0		

IV_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	17	15.5	15.6	18.3
	3	12	10.9	11.0	29.4
	4	43	39.1	39.4	68.8
	5	24	21.8	22.0	90.8
	6	10	9.1	9.2	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

IV_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	8	7.3	7.3	7.3
	2	29	26.4	26.6	33.9
	3	26	23.6	23.9	57.8
	4	30	27.3	27.5	85.3
	5	15	13.6	13.8	99.1
	6	1	.9	.9	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

IV_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	4	3.6	3.8	3.8
	2	9	8.2	8.7	12.5
	3	11	10.0	10.6	23.1
	4	10	9.1	9.6	32.7
	5	15	13.6	14.4	47.1
	6	55	50.0	52.9	100.0
	合計	104	94.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	5.5		
合計		110	100.0		

IV_5_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	54	49.1	54.5	54.5
	2	27	24.5	27.3	81.8
	3	7	6.4	7.1	88.9
	4	6	5.5	6.1	94.9
	5	3	2.7	3.0	98.0
	6	2	1.8	2.0	100.0
	合計	99	90.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	11	10.0		
合計		110	100.0		

IV_6_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	29	26.4	26.6	26.6
	2	29	26.4	26.6	53.2
	3	17	15.5	15.6	68.8
	4	13	11.8	11.9	80.7
	5	16	14.5	14.7	95.4
	6	5	4.5	4.6	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

IV_6_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	64	58.2	59.8	59.8
	2	22	20.0	20.6	80.4
	3	3	2.7	2.8	83.2
	4	8	7.3	7.5	90.7
	5	7	6.4	6.5	97.2
	6	3	2.7	2.8	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

IV_7_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	10	9.1	9.3	9.3
	3	22	20.0	20.6	29.9
	4	21	19.1	19.6	49.5
	5	33	30.0	30.8	80.4
	6	21	19.1	19.6	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

IV_7_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	28	25.5	26.4	27.4
	3	25	22.7	23.6	50.9
	4	16	14.5	15.1	66.0
	5	22	20.0	20.8	86.8
	6	14	12.7	13.2	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

IV_8_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	11	10.0	10.3	11.2
	3	33	30.0	30.8	42.1
	4	39	35.5	36.4	78.5
	5	22	20.0	20.6	99.1
	6	1	.9	.9	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

V_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	25	22.7	22.9	22.9
	2	29	26.4	26.6	49.5
	3	23	20.9	21.1	70.6
	4	22	20.0	20.2	90.8
	5	8	7.3	7.3	98.2
	6	2	1.8	1.8	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
	合計	110	100.0		

V_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	7	6.4	6.4	6.4
	2	17	15.5	15.5	21.8
	3	13	11.8	11.8	33.6
	4	33	30.0	30.0	63.6
	5	27	24.5	24.5	88.2
	6	13	11.8	11.8	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

V_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	4	3.6	3.6	3.6
	2	12	10.9	10.9	14.5
	3	23	20.9	20.9	35.5
	4	34	30.9	30.9	66.4
	5	35	31.8	31.8	98.2
	6	2	1.8	1.8	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

V_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	7	6.4	6.7	7.6
	3	17	15.5	16.2	23.8
	4	37	33.6	35.2	59.0
	5	37	33.6	35.2	94.3
	6	6	5.5	5.7	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

V_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	67	60.9	63.2	63.2
	2	24	21.8	22.6	85.8
	3	6	5.5	5.7	91.5
	4	4	3.6	3.8	95.3
	5	2	1.8	1.9	97.2
	6	3	2.7	2.8	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VI_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	5	4.5	4.6	4.6
	3	12	10.9	11.1	15.7
	4	25	22.7	23.1	38.9
	5	44	40.0	40.7	79.6
	6	22	20.0	20.4	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

VI_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	7	6.4	7.1	7.1
	2	6	5.5	6.1	13.3
	3	14	12.7	14.3	27.6
	4	33	30.0	33.7	61.2
	5	21	19.1	21.4	82.7
	6	17	15.5	17.3	100.0
	合計	98	89.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	12	10.9		
合計		110	100.0		

VI_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	46	41.8	46.0	46.0
	2	25	22.7	25.0	71.0
	3	14	12.7	14.0	85.0
	4	3	2.7	3.0	88.0
	5	9	8.2	9.0	97.0
	6	3	2.7	3.0	100.0
	合計	100	90.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	10	9.1		
合計		110	100.0		

VI_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.9	2.9
	2	11	10.0	10.6	13.5
	3	23	20.9	22.1	35.6
	4	35	31.8	33.7	69.2
	5	28	25.5	26.9	96.2
	6	4	3.6	3.8	100.0
	合計	104	94.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	5.5		
合計		110	100.0		

VII_1_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 2	1	.9	.9	.9
3	3	2.7	2.7	3.6
4	48	43.6	43.6	47.3
5	56	50.9	50.9	98.2
6	2	1.8	1.8	100.0
合計	110	100.0	100.0	

VII_2_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 2	5	4.5	4.6	4.6
3	17	15.5	15.6	20.2
4	56	50.9	51.4	71.6
5	30	27.3	27.5	99.1
6	1	.9	.9	100.0
合計	109	99.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	.9		
合計	110	100.0		

VII_3_1

	度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効 1	2	1.8	1.9	1.9
2	1	.9	.9	2.8
3	13	11.8	12.0	14.8
4	57	51.8	52.8	67.6
5	27	24.5	25.0	92.6
6	8	7.3	7.4	100.0
合計	108	98.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	1.8		
合計	110	100.0		

VII_3_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	2	1.8	1.9	2.8
	3	9	8.2	8.3	11.1
	4	53	48.2	49.1	60.2
	5	37	33.6	34.3	94.4
	6	6	5.5	5.6	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

VII_3_3

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	1	.9	.9	1.8
	3	13	11.8	11.9	13.8
	4	40	36.4	36.7	50.5
	5	44	40.0	40.4	90.8
	6	10	9.1	9.2	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VII_3_4

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	3	2.7	2.8	3.7
	3	15	13.6	13.8	17.4
	4	56	50.9	51.4	68.8
	5	29	26.4	26.6	95.4
	6	5	4.5	4.6	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VII_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	3	4	3.6	3.7	3.7
	4	38	34.5	35.5	39.3
	5	40	36.4	37.4	76.6
	6	25	22.7	23.4	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_4_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	16	14.5	15.1	15.1
	2	44	40.0	41.5	56.6
	3	18	16.4	17.0	73.6
	4	21	19.1	19.8	93.4
	5	5	4.5	4.7	98.1
	6	2	1.8	1.9	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VII_4_3

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	6	5.5	5.6	8.4
	3	11	10.0	10.3	18.7
	4	35	31.8	32.7	51.4
	5	39	35.5	36.4	87.9
	6	13	11.8	12.1	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_4_4

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	1	.9	.9	.9
	3	14	12.7	13.2	14.2
	4	29	26.4	27.4	41.5
	5	41	37.3	38.7	80.2
	6	21	19.1	19.8	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VII_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	9	8.2	8.4	10.3
	3	35	31.8	32.7	43.0
	4	49	44.5	45.8	88.8
	5	11	10.0	10.3	99.1
	6	1	.9	.9	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_6_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	13	11.8	12.1	15.0
	3	44	40.0	41.1	56.1
	4	34	30.9	31.8	87.9
	5	12	10.9	11.2	99.1
	6	1	.9	.9	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_7_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	3	2.7	2.8	4.7
	3	10	9.1	9.3	14.0
	4	33	30.0	30.8	44.9
	5	48	43.6	44.9	89.7
	6	11	10.0	10.3	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_8_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.9	1.9
	3	6	5.5	5.6	7.4
	4	29	26.4	26.9	34.3
	5	54	49.1	50.0	84.3
	6	17	15.5	15.7	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

VII_9_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	1.0	1.0
	2	5	4.5	4.8	5.7
	3	11	10.0	10.5	16.2
	4	41	37.3	39.0	55.2
	5	38	34.5	36.2	91.4
	6	9	8.2	8.6	100.0
	合計	105	95.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	4.5		
合計		110	100.0		

VII_10_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	3	2.7	2.8	3.8
	3	7	6.4	6.6	10.4
	4	39	35.5	36.8	47.2
	5	40	36.4	37.7	84.9
	6	16	14.5	15.1	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VII_11_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	12	10.9	11.3	12.3
	3	29	26.4	27.4	39.6
	4	36	32.7	34.0	73.6
	5	24	21.8	22.6	96.2
	6	4	3.6	3.8	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VII_12_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.9	1.9
	3	6	5.5	5.6	7.4
	4	27	24.5	25.0	32.4
	5	53	48.2	49.1	81.5
	6	20	18.2	18.5	100.0
	合計	108	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	1.8		
合計		110	100.0		

VII_13_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.9	1.9
	3	10	9.1	9.3	11.2
	4	30	27.3	28.0	39.3
	5	49	44.5	45.8	85.0
	6	16	14.5	15.0	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_14_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	12	10.9	11.2	11.2
	3	38	34.5	35.5	46.7
	4	47	42.7	43.9	90.7
	5	10	9.1	9.3	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VII_15_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	15	13.6	13.8	14.7
	3	33	30.0	30.3	45.0
	4	48	43.6	44.0	89.0
	5	11	10.0	10.1	99.1
	6	1	.9	.9	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VIII_1_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	4	3.6	3.7	3.7
	2	10	9.1	9.3	13.1
	3	10	9.1	9.3	22.4
	4	16	14.5	15.0	37.4
	5	22	20.0	20.6	57.9
	6	45	40.9	42.1	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VIII_1_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	15	13.6	14.2	14.2
	2	19	17.3	17.9	32.1
	3	7	6.4	6.6	38.7
	4	21	19.1	19.8	58.5
	5	15	13.6	14.2	72.6
	6	29	26.4	27.4	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VIII_2_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	3	2.7	2.8	2.8
	2	9	8.2	8.4	11.2
	3	19	17.3	17.8	29.0
	4	43	39.1	40.2	69.2
	5	21	19.1	19.6	88.8
	6	12	10.9	11.2	100.0
	合計	107	97.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	2.7		
合計		110	100.0		

VIII_3_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.8	1.8
	2	8	7.3	7.3	9.2
	3	14	12.7	12.8	22.0
	4	59	53.6	54.1	76.1
	5	24	21.8	22.0	98.2
	6	2	1.8	1.8	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VIII_4_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	6	5.5	5.5	5.5
	3	14	12.7	12.7	18.2
	4	55	50.0	50.0	68.2
	5	29	26.4	26.4	94.5
	6	6	5.5	5.5	100.0
	合計	110	100.0	100.0	

VIII_5_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	1	.9	.9	.9
	2	2	1.8	1.8	2.8
	3	7	6.4	6.4	9.2
	4	37	33.6	33.9	43.1
	5	49	44.5	45.0	88.1
	6	13	11.8	11.9	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VIII_6_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	41	37.3	38.7	40.6
	3	44	40.0	41.5	82.1
	4	13	11.8	12.3	94.3
	5	4	3.6	3.8	98.1
	6	2	1.8	1.9	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VIII_7_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	2	2	1.8	1.8	1.8
	3	9	8.2	8.3	10.1
	4	44	40.0	40.4	50.5
	5	44	40.0	40.4	90.8
	6	10	9.1	9.2	100.0
	合計	109	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.9		
合計		110	100.0		

VIII_8_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	2	1.8	1.9	1.9
	2	8	7.3	7.5	9.4
	3	39	35.5	36.8	46.2
	4	44	40.0	41.5	87.7
	5	11	10.0	10.4	98.1
	6	2	1.8	1.9	100.0
	合計	106	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	3.6		
合計		110	100.0		

VIII_9_1

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	16	14.5	15.8	15.8
	2	22	20.0	21.8	37.6
	3	16	14.5	15.8	53.5
	4	20	18.2	19.8	73.3
	5	11	10.0	10.9	84.2
	6	16	14.5	15.8	100.0
	合計	101	91.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	9	8.2		
合計		110	100.0		

VIII_9_2

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1	32	29.1	33.0	33.0
	2	31	28.2	32.0	64.9
	3	11	10.0	11.3	76.3
	4	9	8.2	9.3	85.6
	5	6	5.5	6.2	91.8
	6	8	7.3	8.2	100.0
	合計	97	88.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	13	11.8		
合計		110	100.0		